

新刊図書の紹介

河川における外来種対策に向けて(案)

生物多様性を保全する上で、外来種に関する問題は、現在最も重要な課題の一つであると考えられています。河川環境への認識が高まりつつある中、河川は生物多様性を保全していくためにも重要な場所となっており、河川環境を保全していく上では、外来種に関する問題の解決も望めます。しかし、外来種に関する知見は未だ十分とは言えず、また明らかになった知見も一般市民には広く理解が得られているとは言いがたい現状です。

このような背景から、河川における外来種の影響とその対策について検討を行うため、国土交通省によって外来種影響・対策研究会が設置されました。本書は、この研究会における成果をとりまとめたものです。また、パンフレットはその概要版にあたります。

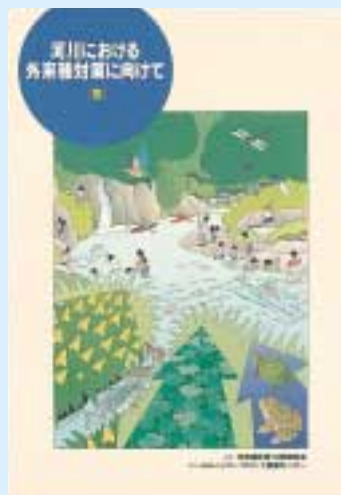
ご注文は、下記までお願いします。
財団法人リバーフロント整備センター

TEL : 03-3265-7121

FAX : 03-3265-7456

<http://www.rfc.or.jp>

担当：鎌田



編著：外来種影響・対策研究会
発行：(財)リバーフロント整備センター

2001年7月25日発行
A4判・124頁・1,143円＋税
ISBN4-947726-23-7



パンフレット
(概要版：A4判・8頁)

『川・人・街～川を活かしたまちづくり～』

本書は、川と人と街の関わりについて、生態、環境、建築、デザイン、哲学など多様な観点から、関心の深い方々にインタビュー形式で語っていただくとともに、各地における川とまちづくりに関する先進的・歴史的な取組み事例を紹介したものです。

随所に川と人と街の関係を考える様々なヒントがちりばめられており、河川やまちづくりに携わる方々のみならず、一般の方々にも広くお読みいただける内容となっています。

Part 1 川・人・街を聞く

- 岸 由二 (慶應義塾大学教授)
- 進士五十八 (東京農業大学学長)
- 中村 良夫 (京都大学大学院教授)
- 片寄 俊秀 (関西学院大学教授)
- 北山 孝雄 (榊北山創造研究所代表)
- 桑子 敏雄 (東京工業大学大学院教授)

Part 2 川・人・街を見る

全国各地の先進的・歴史的な取組み事例20箇所を紹介

ご購入については、書店もしくは発行所にお問い合わせ下さい。



編著：(財)リバーフロント整備センター
発行：(株)山海堂・2001年7月発行
B5判・256頁・1,800円＋税
ISBN4-381-01372-7